

当出張所周辺の紅葉もほとんど落ち、日が沈むのも早くなり、季節の移り変わりの速さに驚くばかりです。先週末から降り続いた雪が、多い工事現場では40cm程度積もりました。本格的な冬を迎え、これからも気を緩めず、安全・安心を心がけていきます。

ナンノ谷砂防堰堤改築事業説明会

当事務所が揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先において計画する、ナンノ谷砂防堰堤の改築工事の事業説明会を12月11日、川上集会場にて開催しました。当事務所担当職員より、周辺地域は災害発生の危険性があること及び既設砂防堰堤は現行基準に満たないことから、堰堤嵩(かさ)上げ等の改築工事を行う必要があることをご説明しました。



工事について図面を示して説明する柘植工務課長

今回説明会にご出席いただいた地権者や地元住民の方から、改築工事計画と調査のための立ち入りのご理解とご協力を得ることができました。

台湾行政院農業委員会が管内を視察

日本国の先進的な気候変動対策や砂防関連の問題に関する視察の一環として、台湾行政院農業委員会水土保持局の職員の方2名が12月5日、当事務所管内を視察されました。

柘植工務課長と調査課・野田調査係長から越美山系砂防基本計画策定についての説明を受けた後、本巢市根尾樽見(ねおたるみ)地先の鷲巢谷(わしずだに)第1砂防堰堤や、本巢市根尾宇津志(ねおうつし)地先の宇津志谷第1砂防堰堤等の各現場において質疑応答等を行いました。

水土保持局の方からは「今後の砂防・治山・防災の政策策定の際に役立ちます。日本と台湾は土砂環境が類似しているので参考になりました。」との感想を頂きました。



越美山系砂防基本計画策定についての説明



宇津志谷第1砂防堰堤の視察の模様

予備設計業務にむけて合同現地調査

発注担当職員と予備設計業務受注業者との意見調整を目的として、12月6・9日両日、業務対象地区における合同現地調査を行いました。岩男事務所長はじめとする事務所職員と、(株)パスコ、(株)建設技術研究所の各担当者が参加し、揖斐川支流八草川(はっそうがわ)流域や、砂防堰堤事業計画のある本巢市根尾越波(ねおおつば)地先の杉谷(すぎたに)及び同市根尾天神堂(ねおてんじんだう)地先の岡谷(おかたに)を現地踏査し、意見交換や質疑応答を行いました。

両日とも時折小雨の降る生憎の天気でしたが、道もない高低差の激しい山中を歩き回り、一同、汗だくとなりました。

100mを超える高所作業 = 八草川 =

揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先で工事を進める八草川(はっそうがわ)山腹工事(施工:柘久保田工務店)は、平成22年1月に発生した山腹崩壊地において、崩壊地を安定化を図り、みどりを復元するための工事を昨年8月から行ってきており、今年度予定した工事が完了しました。

本工事は「旬な現場」に登録し、見学者を積極的に受け入れたこともあり、工事期間中に多数の視察や見学者が訪れていただきました。



根尾越波杉谷付近の急斜面を進む合同調査班



根尾天神堂岡谷付近の現地踏査の模様

生活習慣病を予防しよう

12月13日、中部地方整備局の松岡妙子看護師を講師に迎え、生活習慣病予防のための健康管理講演会を開催しました。

飲酒・喫煙・運動不足等の生活習慣が体に及ぼす影響や、生活改善の方法などを講演して頂きました。身近な話題だけに、参加した職員はメモを取り熱心に聴講している様子でした。

当事務所は、「健康は幸福の母」「健康は能率増進の母」と考え、職員の健康管理に積極的に取り組んでいます。



松岡妙子看護師

現場技術者の声



管理技術者 柘久保田工務店 高木 誠治さん

当現場は平成22年1月11日に発生した山腹崩壊箇所への復旧工事でした。作業箇所は町道より100mを超える高所であった為、主に『転落災害』の対策が必要となり常に現場全体で、安全確認・点検・意見交換を行い、無事故で竣工を迎える事が出来ました。

また、工事関係者、地域住民の皆様方のご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

今年も残りあと僅かとなりました。当出張所管内では冬期に雪深く工事ができない箇所を中心に、12月に6箇所
の工事が完成します。空模様を気にしながらの工事でしたが、なんとか完成の日を迎えることができました。

最大斜度60° を克服 =大谷川=

揖斐川町坂内広瀬(さかうちひろせ)地先で工事を進める大谷川第3砂防堰堤道路工事(施工:榊久保田工務店)は、堰堤を建設するための工事用道路を設置する工事で、今年度予定した工事が完了しました。

本工事の現場は急峻なため、当事務所で初採用となったメタルロードにより施工が行われました。



大谷川工事は、平成21年度より3期目となりました。補強土壁工法・軽量盛土工法・メタルロード工法と毎回工法が変わり、勉強の日々でした。今回のメタルロード工法は鋼管杭の打込み、格点桁架設、覆工板設置のサイクルが天候に恵まれ順調に完了してきました。施工箇所が足場の悪い急傾斜地でしたが職員・協力会社の作業員一人一人が安全意識をもって施工し、無事に工事を無事故で終える事ができました。



現場代理人
榊久保田工務店
中田 朗さん

資材搬入時の安全確保 =岡谷=

本業市根尾大河原(おおがわら)地先で工事を進める大河原岡谷(おかたに)第1砂防堰堤工事(施工:榊所組)は、土石流が発生時に流下する土砂や流木を捕捉し、下流の集落の被害軽減させるために、集落直上流に砂防堰堤を設置する工事で、今年度予定した工事が完了しました。

本工事現場へのアクセスとなる国道157号は、狭隘でカーブの多い1車線の山岳道路で、一般通行者の安全を確保するため、資材の搬入等に非常に気を使う現場でした。



大河原岡谷工事の工事箇所へのアクセス道路(国道157号)は、12月15日には冬期閉鎖となるため、施工期間は8月~11月と短く工程管理に大変苦労しました。その中で、発注者及び地元住民への協議事項等が、即答で判断していただいたこと、各協力会社の機動力もあり、現場がスムーズに進行し無事工事を終えることになりました。関係者皆様にお礼を申し上げます。



現場代理人
榊所組
小澤 清孝さん

熟練技術者の技術力 =高地谷=

揖斐川町小津(おづ)地先で工事を進める高地谷(たかちたに)第1砂防堰堤道路工事(施工:西濃建設)は、堰堤を建設する事により通行ができなくなる既設林道の付け替え工事です。本工事区間は、崩壊跡地を安定化させその中腹に林道を付け替える区間で、林道付け替え区間全体の中で最難関工区で、今年度予定した工事が完了しました。

施工にあたっては、斜面上部までバックホウなどの建設機械を運ぶため、急斜面の状況を確認しながら工事用道路の設置することが工事完成への「鍵」でした。



急峻な地形での掘削作業は、工事用道路の施工出来るか不安がありました。ルート選定から施工まで、重機オペレーターさんの豊富な経験と繊細な技術をフル活用していたが、無事作業を終えることが出来ました。

地元の方々、協力業者及び関係者の皆様の全面的な協力により無事故で工事が終われたことに感謝します。



現場代理人
西濃建設(株)
高木 良祐さん

流木止め設置完了 =下辻谷=

揖斐川町小津(おづ)地先で工事を進める揖斐川流木対策工事(施工:榊ヤマモト)の下辻谷(しもつじたに)工区は、既設の下辻谷第2砂防堰堤の流木補足効果を高めるため、鋼製流木止めを設置する工事が完了しました。

なお、本工事は引き続き琴谷(ことだに)工区の施工を行っていきます。



みつちゃん

地域の皆様、工事にご協力いただきありがとうございました。



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。

また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp